



11月 ことりグループだより

2022.11.1



八瀬へのバスで...

10月12日のお弁当の日に八瀬野外保育センターへバスに乗って出かけました。グループでバスに乗るのは、初めてで、乗る前から「どんなバスかな」「なにいろのバスかな」「たのしみ～」とわくわくする子どもたち。バスの中では、大きな声では話さないお約束をすると、お隣に座るお相手さんやお友だちとバスの窓から見える景色を楽しんでいました。初めてのバスにドキドキするさくらさんを見て、お相手のゆりさんが「だいじょうぶ」と手を繋いでくれる姿もありました。ばらさんは、見える景色に「みてみて」と近くのお友だちと楽しんでいました。八瀬では、山に登ったり、広場で体を動かしたりして、お弁当も食べて、帰りのバスに乗ったころにはウトウトする子どもたち。バスが出発すると、ばらさんやゆりさんは、安心して寝ていく中、さくらさんはバスの中で寝ることに緊張するようで、そんな気持ちを感じたのか、ゆりさんが隣に座るさくらさんが寝るまでトントンしてくれていました。すると、さくらさんも安心してぐっすり。それを見て、ゆりさんもぐっすり。縦割り保育ならではの、ほっこりとした姿が見られましたよ。



おいもほり

みんなが楽しみにしていた、おいもほりに出かけました。「おおきいのとれるかな～」とワクワクしながら、河川敷にある畑まで歩きました。スコップを持って、葉っぱやツルがあるところを掘っていくと、少しずつおいもが見えてきて、「みえてきたー！」と大喜び。「なかなかとれないよ～」「かたいな～」と言いながら1人で頑張ったり、お友だちと協力して掘ったりしました。大きなおいも、小さいおいも、長いおいも、と様々な形をしたおいもが取れました。おいもを探していると、虫も発見！「みてみて～むしもいる！」とお友だちに教えてあげる姿も見られ、秋の自然をたくさん感じる事の出来る1日でした。



すみれさんがくるよ!

11月7日にす1の10人のお友だちがお引越ししてきます。

7月から交流がはじまり、すみれさんが2階にあそびに来ると、さくらさんも少しお兄さんお姉さんになった気持ちで様子を見に行く姿が出てきました。ばらさんに「ゆりさんはさくらさんのお手伝いをするから、ばらさんがすみれさんのお手伝いをしてあげてね。」と声を掛けると、「つぎは自分たちが頑張るんだ！」と言わんばかりに、そばに行って声をかけてくれたり、手を繋いでお部屋に連れて来てくれるようになりました。これから一緒に過ごす時間が長くなり、食事をしたり、休憩を取っていく中でどんどん仲良くなって、すみれさんを迎え入れる心の準備をしていきたいと思っています。

🌸 . . . 🌸 . . . 🌸 災害復興支援の取り組み 🌸 . . . 🌸 . . . 🌸

昨年度と同様、コロナウイルス感染拡大防止のため、バザーはありませんが、毎年バザーの中で取り組んでいる復興支援の取り組みを今年も行います。子どもたちが作った、しおりやオーナメント、リース、マグネットを園内で販売します。集まったお金は色々な災害で困っている人たちに義援金として送らせていただきますので、ご協力お願いいたします。



しおり

ばらさんゆりさんは、王冠折りや三枚折りをします。
さくらさんは、はさみ切りをして、のりで貼ります。



クリスマスのリース

ばらさんゆりさんは、王冠折りか三枚折りをします。丸くし、切り紙で切ったハートをぬいさしでぶら下げてあげます。
さくらさんは、はさみ切りをしたのをのり貼りで貼り、ハートをぶら下げます。



クリスマスのオーナメント

紙粘土に色を付けて、好きな型を選んで作ります。



マグネット(ゆりさん)

紙粘土とボンドを混ぜて作ったホイップクリームを絞ってかわいいケーキ型のマグネットを作ります。



おねがい

通園かばんにつけているキーホルダーについてのお願いです。
登降園時以外にも、子どもたちは園生活の中で通園かばんを使用しています。大きいものや壊れやすいものだと、引っかかりたり踏んでしまうことがあり、ケガにつながる恐れもあります。また、お友だちの物が気になって触ってしまい、トラブルにつながることもあります。
自分の持ち物の目印につけてくださっているご家庭もあります。子どもたちには、「小さくて壊れにくいもので、付けるのは一つだけにしようね。」とお話していますので、またお家でも子どもたちと相談して下さると助かります。